

富木殿御返事

文永七年

四九歳

白米しらよね一行ほか器ひほん本斗六升たしかに給とび候。ときれ齋うも候はざりつるに悦料び入り候。何事
も見げんざん参にて申すべく候。

乃 時

花 押

富 木 殿